



第9回



# 発達支援教育実践セミナー

支援を必要とする子どもたちが  
生き生きと活躍するための理解と実践

—実践から子どもたちを「受け止める力」を考える—

参加無料・申込不要

日にち 平成26年 11月23日(日)

時間 10時～16時半(9時半受付開始)

場所 琉球大学 法文学部新棟(2階215教室)

対象 ●教員 ●保育士 ●支援員 ●保護者 ●臨床心理士等専門家 ●障がい者支援関係職員

講師 ●プロフィール 遠矢浩一(九州大学 教授)

九州大学大学院人間環境学研究院心理臨床学講座教授。附属総合臨床心理センター生涯発達部門室長。博士(教育心理学)。臨床心理士・学校心理士。九州大学大学院教育学研究科博士課程修了。著書に『軽度発達障害児のためのグループセラピー』(編著、ナカニシヤ出版、2006年)『障がいをもつ子どもの「きょうだい」を支える—お母さん・お父さんのために』(編著、ナカニシヤ出版、2009年)

●プロフィール 村上公也(キミヤーズ塾 元小学校特別支援学級教諭)

京都教育大学美術科卒業、京都教育大学特別専攻科卒業、京都市立小学校特別支援学級を31年間担任、2009年3月退職。ワイワイクラブバンド代表、行動美術協会会員。現在、京都市内の特別支援学校、支援学級への指導・助言活動を行っている。著書に『キミヤーズの教材教具—知的好奇心を引き出す—』(編著、クリエイツかもがわ、2011年)

後援 沖縄県 沖縄県教育委員会 沖縄県発達障がい者支援センター

問い合わせ先

電話/FAX：098(895)8428 メール：sien@w3.u-ryukyu.ac.jp



# 《 日 程 》

10時～16時30分

挨拶 ..... 緒方茂樹(センター長)  
はじめに ..... 司会 浦崎 武(センター専任)

## ●第1部：子どもが生き生きと育つ集団の場から「受け止める力」を考える

(10時10分～11時40分)

・『子どもたちの <向かう力> と <受け止める力> を育む集団支援と教育実践  
—トータル支援教室について—』

崎濱 朋子(沖縄市立比屋根小学校教頭・センター特別研究員)

・『子どもたちの育ちと学びの支えとなるもの —トータル支援の実践から—』

武田 喜乃恵(発達支援教育実践センター相談員)

◎コメント ..... 遠矢 浩一(九州大学 教授)・村上 公也(キミヤーズ塾 元小学校特別支援学級教諭)

～・～・～ 休 憩 ～・～・～

**講演 11時50分～12時50分** 遠矢 浩一(九州大学 教授)

『こどもの心を癒やすグループアプローチ』



## ●第2部：子どもが生き生きと学ぶ教育実践の場から「受け止める力」を考える

(13時50分～15時20分)

・『八重山地域の支援の必要な子どもたちへのトータル支援教室の実践から  
(トータル支援教室 IN八重山) —生き生きとした姿を生み出すもの—』

磯部 大輔(八重山教育事務所 指導主事)

入 嵩 西 清 幸(石垣市立大浜中学校教頭・センター特別研究員)

本間 七瀬・運道 恵 理子(石垣市立新川小学校教諭・センター特別研究員)

・『「向かう力」と「受け止める力」が生まれる支援の工夫

—特別支援学級と通級指導教室の連携による取り組みから—』

末 吉 麻 紀(沖縄市立比屋根小学校教諭)

崎濱 朋子(沖縄市立比屋根小学校教頭・センター特別研究員)

◎コメント ..... 遠矢 浩一(九州大学 教授)・村上 公也(キミヤーズ塾 元小学校特別支援学級教諭)

～・～・～ 休 憩 ～・～・～

**講演 15時30分～16時30分** 村上 公也(キミヤーズ塾 元小学校特別支援学級教諭)

『障害特性を超えるための支援 —イキイキ, キラキラ, ルンルンの巻』

※プログラムの内容は若干変更がある可能性があります。ご了承ください。